

協会けんぽ山形支部では、平成29年9月12日に一般社団法人山形県歯科医師会と「県民の歯・口腔の健康づくりを目指した覚書」を締結しました。

本紙では計4回にわたり、一般社団法人山形県歯科医師会様より寄稿いただいた「歯・口腔」についての健康情報を掲載してまいります。

「8020運動」をご存知でしょうか。これは日本歯科医師会と厚生労働省が提唱している「80歳になっても20本以上自分の歯を残そう」という平成元年より始まった運動です。当時の平均寿命は男性75.92歳、女性81.90歳でした。20本以上の歯があれば食品を容易に噛みくだくことができるとされています。これを踏まえて「生涯、自分の歯で食べる楽しみを味わえるように」と願いをこめてこの運動がスタートしました。

6年に一度の歯科疾患実態調査（厚労省実施）によると、平成5年の8020達成者は10.9%に過ぎませんでしたが、平成28年では約5倍の50.2%にまで増加しました。山形県歯科医師会では平成9年から県内在住の8020を達成した方を対象に「HAPPY COME COME 8020達成者コンクール」を毎年実施しています。平成9年の受賞者は123名に過ぎませんでしたが、平成29年は745名の方を表彰させていただきました。一生自分の歯で食べられる時代はすぐそこまで来ています。ご自身が8020を達成するためには、歯を失う原因である歯科疾患の正しい予防法を理解し、実施することが必要です。この回を含めて4回のシリーズで歯科疾患の原因と予防についてご紹介させていただきます。

8020達成者が遂に50.2%に！

